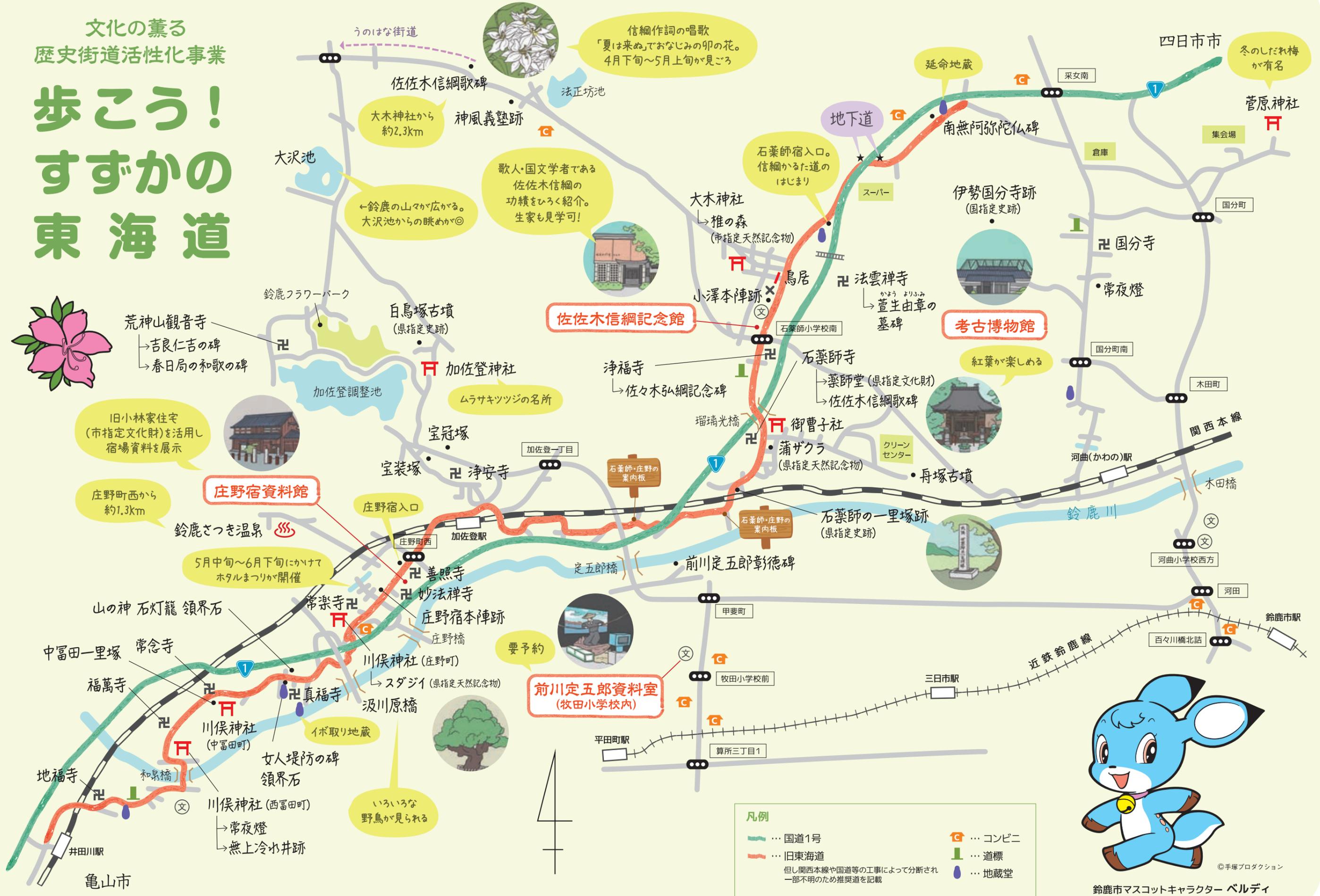


文化の薫る
歴史街道活性化事業

歩こう！ すずかの 東海道



東海道を歩く

東海道は、慶長6年(1601)、徳川家康によって中山道・甲州街道・日光街道・奥州街道とともに五街道の一つとして整備されました。上方と江戸を結ぶ重要な街道であり、今日まで人々に親しまれています。また、西国大名の参勤交代の道として、幕府が全国統治をする上で大切な役割を担う街道でした。

道中には53の宿場があり、立ち並ぶ旅籠や茶屋は旅人たちの休息の場となりました。同時に、宿から宿へと公用の荷物や通信物を継ぎ送るのも、宿場の大切な業務のひとつでした。鈴鹿市には元和2年(1616)に44番目の石薬師宿、寛永元年(1624)に45番目の庄野宿が設けられています。

宿場のほかに、一里塚や常夜燈などがあり、当時の面影を伝えています。普段気にも留めず見過ごしていた小さな道標を、かつての旅人になった気分で見つけて歩くと、ウォーキングもいっそう楽しくなるのではないのでしょうか。

文化財ひとくちメモ

☆庄野宿資料館の高札(鈴鹿市指定有形文化財)

高札とは、幕府の達などを、板札に墨書きして掲げたものです。庄野宿の高札場は、本陣と脇本陣の間にありました。多くの場合、新しい高札が届くと古い高札は破棄されますが、庄野宿には天和2年(1682)の高札が残されており、全国的に見ても例が少ないものです。

☆石薬師文庫閲覧所(国登録有形文化財)

石薬師出身の佐佐木信綱は、還暦の記念として青年達のために洋風建築の図書館を寄付し、石薬師文庫閲覧所(佐佐木信綱生家隣)としました。同時に整備され、書庫に充てられた生家土蔵や、再移築された生家と併せて、信綱と故郷との強い絆を示すものです。

☆石薬師一里塚跡(三重県指定文化財)

一里塚とは、旅人の目安のために1里ごとに築かれた塚です。石薬師の一里塚はもと蒲川の西岸に位置し、かつて榎が植えられていました。

▼ご利用案内

佐佐木信綱記念館

〒513-0012 鈴鹿市石薬師町1707-3 TEL&FAX:059-374-3140
 開館時間 10:00~16:00 月曜(祝日の場合開館)・火曜・第3水曜・年末年始
 9:00~16:30 休館日 月曜・第3火曜(祝日の場合翌日)・年末年始
 入館料 無料

庄野宿資料館

〒513-0831 鈴鹿市庄野町21-8 TEL&FAX:059-370-2555
 開館時間 10:00~16:00 休館日 月曜(祝日の場合開館)・火曜・第3水曜・年末年始
 入館料 無料

考古博物館

〒513-0013 鈴鹿市国分町224 TEL:059-374-1994 FAX:059-374-0986
 開館時間 9:00~17:00 休館日 月曜・第3火曜(祝日の場合翌日)・祝日の翌日(日曜除く)・年末年始
 入館料 一般・高校生200円/中学生以下100円 ※特別展期間中は別料金
 障害者手帳をお持ちのかた(付添い1名含む)と、70歳以上のかたは無料

前川定五郎資料室

〒513-0027 鈴鹿市岡田一丁目29-1(鈴鹿市立牧田小学校内) TEL:059-382-9031(文化課)
 公開日 土曜・日曜・祝日の10:00~16:00 ※見学希望日の3日前までに文化課まで予約してください

~文化の薫るおすすめコース~



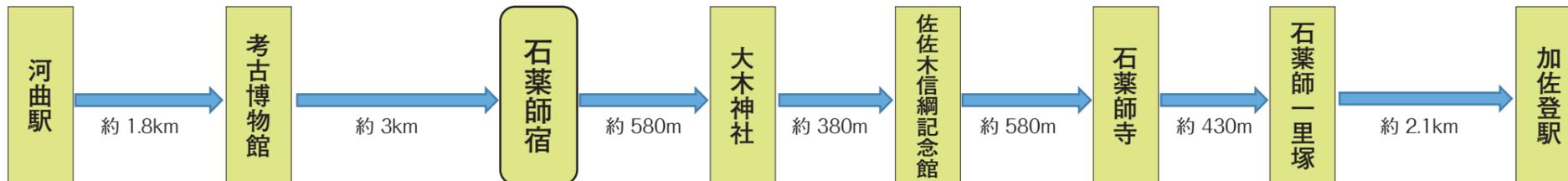
水分補給を忘れずに!



石薬師コース

約 8.9km

東海道の名残を感じながら、信綱かるた道をたどり文学の世界に触れることができるコース。



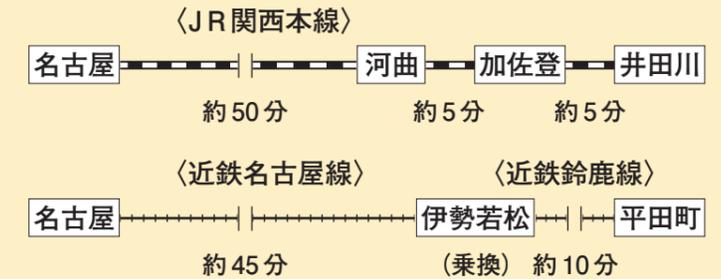
庄野コース

約 5.5km

古い家並みや庄野宿資料館など、往時の面影が残る庄野宿を中心にのんびりと歩けるコース。



アクセス



発行 平成 27 年 10 月
 鈴鹿市文化振興部文化課
 鈴鹿市神戸一丁目18番18号
 TEL:059-382-9031 FAX:059-382-9071

・地図上の記号は一部省略または実際の位置と若干異なる場合があります。
 ・施設等は臨時休館する場合があります。